

コバノイシカグマ

[シダ] 《忌避》



引用:1(3枚とも)



区別のポイント

葉の両面にまばらに毛があり、触るとざらざらした感触。胞子囊群はコップ状で前方に口が開き無毛。

形態 常緑性の中型のシダ植物。

分布 本州（関東・北陸以西）・四国・九州

名前の由来 イシカグマよりも細かく分裂する。（カグマはシダの方言、石の間に生えるシダの意味）

葉 **〈全体〉**三角状長楕円形で、長さ20～60cm、幅15～35cm、3-4回羽状複葉。黄緑色でやや硬い草質、両面にやや荒い毛がある。**〈葉柄〉**長さ15～50cm、光沢のある赤褐色または紫褐色。全面に毛がある。**〈羽片〉**最下羽片が最大で三角状、中部は広披針形、先端は尾状。小羽片は卵状長楕円形、長さ6cm。**〈裂片〉**長楕円形で円頭から鈍頭、基部は非対称なくさび形。羽状に2/3ほど切れ込む。

備考

出典 1